

(一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2015年4月号 —

3月のトピックス

○ 「次は九州へ」空港プロモーション

(①2月26日～3月1日、②3月12日～15日:①成田国際空港、②羽田空港国際線旅客ターミナル)

成田・羽田の両空港において、帰国される外国籍のお客様に対し、次回の訪日旅行先に九州を選んでいただけるようPRを行いました。

成田空港では出国審査後の制限エリアにおいて、羽田空港では国際線ターミナルビルの4F広小路において実施し、外国のお客様に加え、興味を持っていただいた日本人の方々にも幅広くPRすることができました。アンケート調査にもご協力いただき、そのお礼として渡した手ぬぐいタオルは多くの皆さんに大変喜んでもらえました。これからも、多様な手法により、九州の情報発信に努めたいと思います。



○ スポーツ振興大賞受賞(3月3日:東京)

(公社)スポーツ健康産業団体連合会並びに(一社)日本スポーツツーリズム推進機構主催による「第3回スポーツ振興賞」において、九州オルレが「スポーツ振興大賞」を受賞しました。この賞は、スポーツによるまちづくりによって地域に大きく貢献した団体を顕彰するものです。今後も各コースと共に地域の発展に貢献してまいります。



○ 第5回九州オルレAGT,メディア、現地研修視察会(国内誘致向け)

(3月3日～4日:別府市・八女市)

旅行業者、メディア関係者など、計25名を対象に、第四次認定コースの別府&八女コースの現地研修視察を行いました。別府コースは、あいにく小雨交じりの天候で足元が滑りましたが、天候が良ければ、素晴らしい景観が見られたと思われまます。

翌日は、ぼんぼり祭りで賑わう八女コースを視察しました。古代古墳の素晴らしさと八女大茶園の素晴らしい展望に、皆さんは感動していました。また、地元の伝統産業に触れる機会もあり、初級コースの楽しさに満ちていました。今回、他のコースの市町村の担当者が参加され、自コースの参考にされていました。



○ 香港旅行会社招請(3月3日～8日:福岡、佐賀、大分、宮崎)

キャセイパシフィック航空／ドラゴン航空の指定旅行会社13社・13名を招請しました。被招請者の半数以上が九州は初めてで、香港人にとって関心が高い「食」や「温泉」に加え、体験型観光や観光列車など、個人自由旅行者向け観光素材を中心に視察していただきました。被招請者からは、香港では体験できない有田焼絵付けやイチゴ狩りが好評であり、また、由布院散策や海地獄の評価も高く、個人自由旅行者も楽しめる九州の魅力を体験してもらいました。香港市場は宮崎便の新規就航等もあり、来訪者数の増加が期待できることから、今後も積極的に九州の魅力のPRに努めてまいります。



○ 中国江蘇省教育関係者招請(3月5日～9日:長崎、佐賀、熊本、大分、宮崎、福岡)

中国において経済発展の著しい江蘇省の南京市、無錫市の学校の中で、特に九州への教育旅行を意欲的に検討している小・中・高校の校長、政府教育関係者、現地旅行会社担当者等、計10名を招請し、福岡県、佐賀県、熊本県、長崎県、大分県、宮崎県の観光施設や学校訪問、環境教育施設、工場見学などを行っていただきました。教育関係者の方々は、九州の先進的な教育施設や資源を大切にするリサイクル工場等に強い関心を示されていました。

江蘇省は九州に近く、南京ー福岡直行便も運航しており、また、江蘇省教育局は地元の学校と外国の学校の交流を積極的に促進しています。今後も教育関係者への更なるアピールを行い、九州への訪問者数増加に努めてまいります。



○ ジャカルタでのジャパン・トラベル・フェア2015出展(3月6日～8日:ジャカルタ)

インドネシアの一般消費者を対象としたトラベルフェアがジャカルタのショッピングモールで行なわれ、九州の魅力のアピールのために出展しました。日本からは12団体が出展し、3日間の全体来場者数は5万人を超えるなど盛況でした。九州ブースにも多数の方に来ていただきました。訪日旅行経験はあるものの九州を知らない方も多く、日本のどこに位置するかに始まり、豊富な観光資源、温泉や自然などをアピールしました。今後も多くの方々に九州をPRしていきたいと思えます。



○ 第2回九州オルレモニターツアー(国内誘致向け)(3月7日:八女市、3月15日:別府市)

3月7日のオルレモニター八女コースは、晴天の中40名にて催行しました。観光協会のガイドの案内で、古代古墳群、八女中央大茶園の展望に感動の声をあげ、地元の食材を使った昼食に満足されました。福岡から近いコースであることに驚かれ、地元の温泉に入り、気持ちよく帰福されました。

3月15日のオルレモニター別府コースは、応募が多く80名に定員を増やして催行しました。あいにくの小雨交じりの天候でしたが、疲労の少ない逆コースを廻りました。又、地元の方々の昼食のご手配(おにぎりとおた)

汁)に心身ともに温まりました。最後に鉄輪温泉に入り、おんせん県大分を満喫していただきました。



○ 「情熱祭り！まるごと九州～春の大観光展～」の開催(3月7日～8日：広島県安芸郡府中町)

日本観光振興協会九州支部、九州各県並びに東九州広域観光推進協議会と連携し、TSS（テレビ新広島）の番組と連動した観光・物産のイベントを開催しました。九州各県、東九州道を紹介する番組放映、イベント生中継による観光PR及びイベント告知を行いました。東九州道の大分・宮崎開通をPRする為、特設ブースと高千穂夜神楽の演舞などで会場を盛り上げました。



○ 協力覚書（MOU）締結した中国旅行会社との意見交換会(3月10日：上海市)

中国と九州の双方向の観光交流拡大に向けた協力覚書（MOU）を締結した中国旅行社（上海市、南京、無錫、蘇州、杭州）と2回目の意見交換会を開催しました。中国旅行社からは11社・11名が参加し、また上海日本総領事館及び日本政府観光局（JNTO）上海事務所からもオブザーバーとして出席いただき、総勢29名による熱心な意見交換が行われました。この意見交換会は、今後、定期的に中国で開催する予定であり、上海からの九州への送客拡大に取り組んでいきます。



○ シンガポール旅行社招請及び商談会開催(3月16日～21日：福岡、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島)

シンガポールの旅行会社は、担当者の情報不足のため、東京等の企業にランド手配を委託しているケースが多いことから、シンガポール旅行社の商品造成担当者5社・5名を九州に招請し、視察を実施するとともに、ランド業務を行う九州側企業との商談会を開催しました。

視察では、特に、佐賀県武雄市や福岡県のストロベリーフィールズが好評でした。また、今回は東九州自動車道の開通を視野に入れ、レンタカー旅行を前提としたモデルコースを紹介しました。商談会では、積極的な情報提供が行われ、少人数でじっくりと話し合うことができ、今後の九州商品の多様化が期待できます。



○ 第3回運営協議会(3月17日：福岡市)

本年度第3回目の運営協議会を開催し、26名の委員の皆さんにご出席（代理出席含む）いただきました。

会議では、3月26日に開催される第4回理事会に提出される、事業計画の変更・補正予算、来年度の事業計画・収支予算を含む審議事項5件、報告事項2件について意見交換を行っていただき、原案どおり理事会に提案されることが確認されました。

また、東九州自動車道開通に伴うプロモーションのあり方、海外プロモーションにおける九州の統一イメージ等について、ご質問・ご意見をいただきました。



○ JALとの特区ガイドに関する連携協定に基づきスキルアップセミナーを開催

(3月18日:福岡市)

当機構と日本航空株式会社は、九州アジア観光アイランド特区ガイド（地域活性化総合特別区域通訳案内士、以下「特区ガイド」）の育成とそのPRについて連携・協力を行うための協定を2月締結しました。

それに基づき、特区ガイドに関する連携協定の第一弾として、日本航空客室教育・訓練室から講師を派遣していただき、「スキルアップセミナー」を開催しました。

客室乗務員としてのプロの視点から九州の魅力を伝える「おもてなし」について、特区ガイドの方々に、ロールプレイングを織り交ぜながら実践的に学んでいただきました。

今後、特区ガイドの人材育成とPRを継続的に行うことで、九州観光需要のさらなる創出を目指します。



○ 毎日新聞への取材協力(3月23日、30日:関西・中国地方発行)

毎日新聞の夕刊（中国地方は朝刊）の「ご縁発見 九州探訪」という旅の連載企画に協力しました。鹿児島島の薩摩隼人や、宮崎の飫肥杉と、関西とのつながりを紹介するものでした。

「毎日新聞」（関西圏夕刊のみ）…日刊/約127万部



○ 第4回理事会(3月26日:福岡市)

本年度第4回目の理事会を開催しました。

会議では、事業計画の変更・補正予算、来年度の事業計画・収支予算を含む審議事項5件、報告事項2件について説明の後、審議が行われ、原案どおり承認をいただきました。

また、インバウンドにおける国別イメージ戦略や、2019年のラグビーワールドカップ日本開催等について、ご質問・ご意見をいただきました。これらを踏まえ、事業を推進していきたいと考えています。



○ スポーツキャンプ・合宿受入向上講習会の開催(3月27日:鹿児島市)

鹿児島県観光交流局観光課主催の「スポーツキャンプ・合宿受入向上講習会」が鹿児島県庁で開催され、当機構企画部杉島次長が講師として参加しました。

当日は鹿児島県内の県担当者、観光連盟、市町村担当者、宿泊関係者等約40名が参加し、スポーツキャンプ誘致促進に関するポイント・他所優良事例紹介等の講習を行いました。

参加者からは活発な質問もあり、有意義な講習会となりました。



◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 人事往来

4月に事業本部スタッフの人事異動がありましたので、よろしくお願ひ申し上げます。

【転入者】 [] 内は派遣元

・企画部	部長	たかつか 高塚	みつあき 光明	[佐賀県]
	次長	はまさき 濱崎	たかし 隆	[株]リクルートライフスタイル]
	次長	すえつぐ 末統	けいたろう 敬太郎	[株]NTTドコモ 九州支社]
	次長	あだち 安達	ふみとし 文俊	[大分県]
	主査	やまさき 山崎	けいこ 恵子	[唐津市]
・国内誘致推進部	次長	やまかわ 山川	ゆういち 祐一	[ANAセールス(株)]
	次長	ひらた 平田	あきひろ 啓浩	[九州旅客鉄道(株)]
・海外誘致推進部	部長	さかもと 坂本	ひさとし 久敏	[熊本県]
	次長	ゆげ 弓削	ひろし 裕	[宮崎県]
	次長	さい 崔	むき 夢起	[株]JTB九州]

○ 4月以降の主な事業

- ・会員旅行会社担当者会議（4月17日：福岡市）
- ・海外誘致実務担当者会議の開催（4月20日：福岡市）
- ・各県担当者会議（4月23日：福岡市）
- ・平成27年度下期九州観光素材説明会・相談会（4月27日～6月4日：東京など6箇所）
- ・第1回運営協議会（5月11日：福岡市）
- ・第1回理事会（5月18日：福岡市）
- ・「日中観光交流の夕べ」訪問団（5月22日～24日：上海・北京）
- ・台北国際観光博覧会（TTE2015）出展（5月22日～25日：台北）
- ・2015年度定時総会・第2回理事会・10周年記念行事（6月8日：福岡市）
- ・ビジット・ジャパン・アジア・トラベルマート2015出展（6月16日、17日：千葉市）
- ・日本の観光・物産博2015出展（6月26日～28日：台北）
- ・韓国情報発信事業（6月～2月：韓国）
- ・韓国プロガー招請事業（6月～10月：九州内）

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 吉田

TEL:092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部ダイヤルイン）

092-751-2947（海外誘致推進部ダイヤルイン）

FAX:092-751-2944

E-mail: infokiyushu@welcomekiyushu.jp